

評価対象年度	平成 29 年度
編 成 区 分	9月補正
記 入 日	H29.7.28

事務事業評価【事前】シート

担 当 課	農 林 課
課 長 名	堤 田 勝
担 当 者	清 水 隆 久

評価対象事業名	林道浦桑線改良事業
---------	-----------

基 本 姿 勢	2	地域資源を活かした「産業のしま」
分 野		
政 策	2	農林業の振興
基 本 施 策	5	林業の環境整備と森林の保全

事業期間		● 単年度	単年度繰り返し		継続事業（ 年度～ 年度）		
事業費		金額（千円）	国	県	起債	その他	一般財源
	当 年 度	3,780					3,780
	総 額	3,780					3,780

事業目的 （誰を対象に、どの様なやり方で、どの様な効果を得ようとしているのか）	本路線は、国道と町道を結ぶ区間となっており、近年、住宅等の増加に伴い、通勤、通学をはじめ地域住民の重要な生活道路となっているが、幅員が狭く離合もままならないため、本事業により落蓋式側溝を整備し、道路幅員の拡幅を行い、円滑な車両通行と交通安全の向上を図るものである。
事業概要	◆全体事業計画又は業務フロー （全体計画） ・工事長 L=65.0m ・排水施設工 L=74.0m ◆当年度事業計画 同上
事業の必要性 （現状における問題点、その要因、今後の課題）	本路線の起点側の国道と町道を結ぶ区間において、幅員が狭く離合もままならないため、車両交通の安全が確保できない状況である。このような状況を改善するため道路の改良事業を実施し、安全性の向上を図るものである。

成果（活動）指標	指標（単位）	事業進捗率（％）				
	年 度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度以降
	目 標 値	100				
	成果指標及び目標値の説明	事業が完了することにより「車両及び歩行者通行の安全確保」という目的が達成される。				

2 次 評 価	事業の方向性	●	採択		所管案のとおり		事業のやり方改善		事業規模拡大	
					事業規模縮小		事業統廃合	●	その他	
			不採択		企画不十分					
			一部不採択		企画不十分					
	評価理由	歩行者及び車両の安全で円滑な通行の確保が図られることから、事業の実施は適当である。ただし、事業の実施については、財政部局との協議を行い、予算の計上時期を含め経費の節減に努めること。								

3次評価	住民等の意見	
	町の対応	